

株式についてのご案内	お知らせ								
<p>事業年度 4月1日～翌年3月31日</p> <p>期末配当金受領株主確定日 3月31日</p> <p>中間配当金受領株主確定日 9月30日</p> <p>定時株主総会 毎年6月</p> <p>株主名簿管理人 特別口座 口座管理機関 三菱UFJ信託銀行株式会社</p> <p>同連絡先 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号 TEL:0120-232-711 (通話料無料)</p> <p>上場取引所 東京証券取引所 市場第一部</p> <p>公告掲載URL http://www.taiyo-hd.co.jp (ただし、電子公告によることができない事故その他やむを得ない事由が生じた場合は、日本経済新聞に公告いたします。)</p>	<p>株式に関する各種お手続きについて</p> <p>●特別口座に記録された株式</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>お手続き、ご照会等の内容</th> <th>お問い合わせ先</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td> <ul style="list-style-type: none"> 特別口座から一般口座への振替請求 単元未満株式の買取(買増)請求 住所・氏名等のご変更 特別口座の残高照会 配当金の受領方法の指定(*) </td> <td> 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号 TEL:0120-232-711 (通話料無料) [手続き書類のご請求方法] ●音声自動応答電話によるご請求 TEL:0120-244-479 (通話料無料) ●インターネットによるダウンロード http://www.tr.mufg.jp/daikou/ </td> </tr> </tbody> </table> <p>(*)特別口座に記録された株式をご所有の株主様は、配当金の受領方法として株式数比例配分方式はお選びいただけません。</p> <p>●証券会社等の口座に記録された株式</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>お手続き、ご照会等の内容</th> <th>お問い合わせ先</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td> <ul style="list-style-type: none"> 郵送物等の発送と返戻に関するご照会 支払期間経過後の配当金に関するご照会 株式事務に関する一般的なお問い合わせ 上記以外のお手続き、ご照会等 </td> <td> 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号 TEL:0120-232-711 (通話料無料) 株主名簿管理人 □座を開設されている証券会社等にお問い合わせください。 </td> </tr> </tbody> </table> <p>●配当金計算書について 同封いたしております「配当金計算書」は、租税特別措置法の規定に基づき作成する「支払通知書」を兼ねております。配当金をお受取りになった後の配当金額のご確認や確定申告の資料としてご利用いただけます。 なお、配当金を証券口座でお受取り(株式数比例配分方式)の株主様は、お取引のある証券会社へご確認ください。</p>	お手続き、ご照会等の内容	お問い合わせ先	<ul style="list-style-type: none"> 特別口座から一般口座への振替請求 単元未満株式の買取(買増)請求 住所・氏名等のご変更 特別口座の残高照会 配当金の受領方法の指定(*) 	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号 TEL:0120-232-711 (通話料無料) [手続き書類のご請求方法] ●音声自動応答電話によるご請求 TEL:0120-244-479 (通話料無料) ●インターネットによるダウンロード http://www.tr.mufg.jp/daikou/	お手続き、ご照会等の内容	お問い合わせ先	<ul style="list-style-type: none"> 郵送物等の発送と返戻に関するご照会 支払期間経過後の配当金に関するご照会 株式事務に関する一般的なお問い合わせ 上記以外のお手続き、ご照会等 	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号 TEL:0120-232-711 (通話料無料) 株主名簿管理人 □座を開設されている証券会社等にお問い合わせください。
お手続き、ご照会等の内容	お問い合わせ先								
<ul style="list-style-type: none"> 特別口座から一般口座への振替請求 単元未満株式の買取(買増)請求 住所・氏名等のご変更 特別口座の残高照会 配当金の受領方法の指定(*) 	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号 TEL:0120-232-711 (通話料無料) [手続き書類のご請求方法] ●音声自動応答電話によるご請求 TEL:0120-244-479 (通話料無料) ●インターネットによるダウンロード http://www.tr.mufg.jp/daikou/								
お手続き、ご照会等の内容	お問い合わせ先								
<ul style="list-style-type: none"> 郵送物等の発送と返戻に関するご照会 支払期間経過後の配当金に関するご照会 株式事務に関する一般的なお問い合わせ 上記以外のお手続き、ご照会等 	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号 TEL:0120-232-711 (通話料無料) 株主名簿管理人 □座を開設されている証券会社等にお問い合わせください。								

TAIYO HOLDINGS REPORT 2016 INTERIM

中間決算のご報告

2016年4月1日～2016年9月30日

第71期

株主の皆様の声をお聞かせください


当社では、株主の皆様の声をお聞かせいただくため、アンケートを実施しております。
お手数ではございますが、アンケートへのご協力をお願いいたします。

下記URLにアクセスいただき、アクセスコード入力後に表示されるアンケートサイトにてご回答ください。所要時間は5分程度です。

 <http://www.e-kabunushi.com>
アクセスコード 4626

いいかぶ 検索 

●アンケート実施期間は、本書がお手元に到着してから約2ヶ月間です。
ご回答いただいた方の中から抽選で薄謝(図書カード500円)を贈呈させていただきます

 ※本アンケートは、株式会社 a2media(エー・ツー・メディア)の提供する[e-株主リサーチ]サービスにより実施いたします。
(株式会社 a2media)についての詳細 <http://www.a2media.co.jp>
※ご回答内容は統計資料としてのみ使用させていただきます。事前の承諾なしにこれ以外の目的に使用することはありません。
●アンケートのお問い合わせ「e-株主リサーチ事務局」TEL:03-5777-3900(平日 10:00～17:30) MAIL:info@e-kabunushi.com



見やすく読みまちがえにくい
ユニバーサルデザインフォント
を採用しています。

株主の皆様へ >>> Message from the President

株主の皆様におかれましては、平素より格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

第71期上半期における世界経済は、米国経済は景気の回復が続き、欧州経済においても失業率の低下により、緩やかな景気回復がみられました。一方、中国経済においては個人消費の伸びに鈍化がみられました。日本経済は緩やかな回復基調が続いているものの、企業収益の改善に足踏み感がみられ、消費者物価も横ばいに推移しました。

このような状況の下、第71期上半期当社グループの業績は、販売数量は前年同期を上回る水準で推移しましたが、為替が円高に推移した影響等により、売上高・親会社株主に帰属する四半期純利益とも前年同期を下回る結果となりました。

なお、第71期の中間配当金につきましては、従来の発表どおり1株当たり55円とすることを10月31日に開催した取締役会で決議いたしました。また、期末配当金につきましても、

中間配当金と同水準を維持できるものと予想しております。

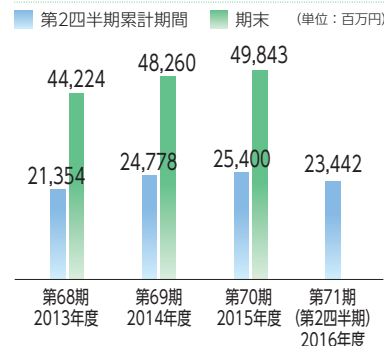
株主の皆様におかれましては今後一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。



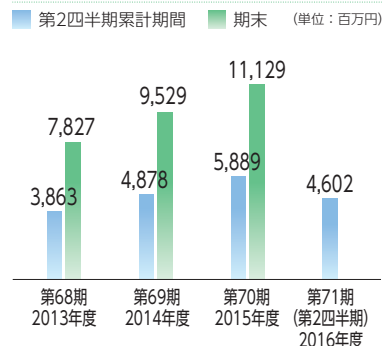
代表取締役社長
佐藤 英志

財務ハイライト(連結)

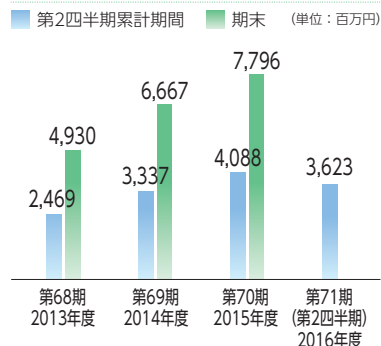
売上高



経常利益



親会社株主に帰属する四半期(当期)純利益*



*第70期より、「企業結合に関する会計基準」を適用し、「四半期(当期)純利益」を「親会社株主に帰属する四半期(当期)純利益」としております。

当第2四半期連結累計期間の概況

当社グループの関連市場である電子部品業界については、スマートフォンやサーバー、車載関連部材の需要が堅調に推移しました。

このような状況の下、当第2四半期連結累計期間の売上高は23,442百万円(前年同期比7.7%減)となりました。

製商品目別では、「リジッド基板用部材」については、販売数量は前年同期並みの水準で推移しましたが、為替が円高に推移した影響もあり、売上高は前年同期を下回りました。この結果、売上高は16,523百万円(前年同期比8.5%減)となりました。

「PKG基板用及びフレキシブル基板用部材」については、販売数量は前年同期を上回る水準で推移しましたが、為替が円高に推移した影響もあり、売上高は前年同期を下回りました。この結果、売上高は4,861百万円(前年同期比4.0%減)となりました。

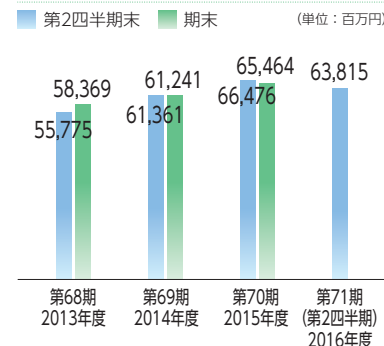
以上の結果、営業利益は4,557百万円(前年同期比21.5%減)、経常利益は4,602百万円(前年同期比21.9%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益は3,623百万円(前年同期比11.4%減)となりました。

通期(第71期)の見通し

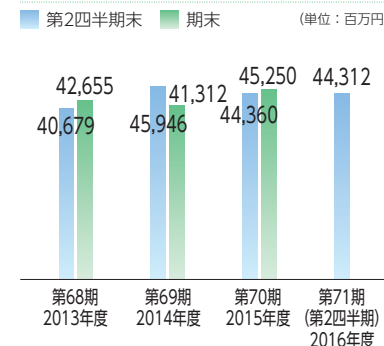
通期の連結業績につきましては、平成28年5月2日に「平成28年3月期決算短信」で公表しました連結業績予想に変更ありません。

科目	第71期見通し (百万円)	第70期実績 (百万円)	増減率 (%)
売上高	45,700	49,843	△8.3
営業利益	8,000	10,964	△27.0
経常利益	7,800	11,129	△29.9
親会社株主に帰属する 当期純利益*	5,500	7,796	△29.5

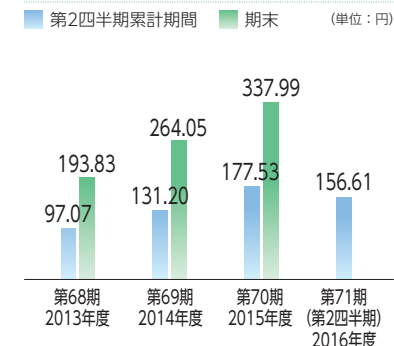
総資産



純資産



1株当たり四半期(当期)純利益



ソルダーレジストの役割

スマートフォンなどのデジタル家電や、車載電子機器などのエレクトロニクス製品にはプリント配線板が用いられています。当社グループの主力製品であるソルダーレジストは、このプリント配線板の回路表面を覆うことで外部環境から保護し、長期間の安定した使用を可能にします。

1 不要部分へのはんだの付着防止

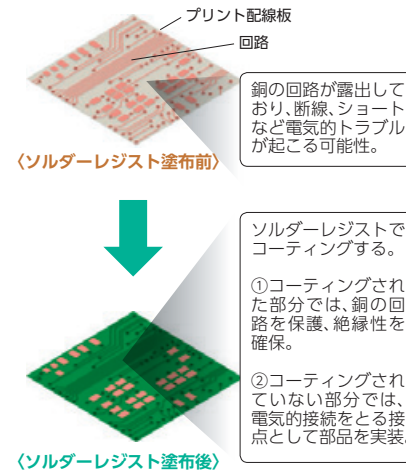
プリント配線板に各種の部品が実装される際に、電気的接続をとる接点以外にはんだが付着しショートを起こすのを防止する役割があります。

2 ほこり、熱、湿気などから回路を保護

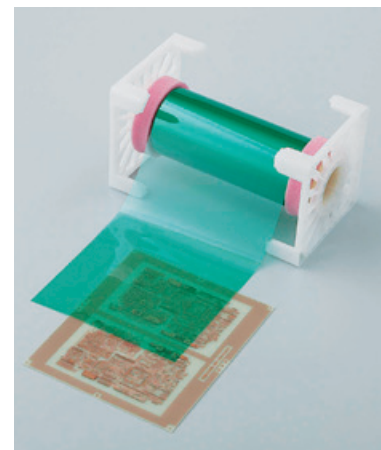
ほこり、熱、湿気などの外部環境から回路を保護します。これによって電子機器は長期にわたり安定した動作が可能になります。

3 回路間の電気絶縁性の維持

電子機器の小型化に伴い、一般基板の回路の幅は50~150 μ m程度、半導体パッケージ用基板ではさらに細線化しています。ソルダーレジストは回路間の絶縁性を維持し、ショートを防止します。



ドライフィルム型ソルダーレジスト



半導体パッケージ用基板や、高い信頼性が求められる車載用の一部の電子機器用プリント配線板に使用されます。半導体の発する高温に長期間耐え、品質劣化が起こりにくいことや反りが少ないなどの特徴があります。

また、ソルダーレジストの厚みのバラつきによる半導体の実装への影響をおさえるため、あらかじめフィルム状に加工し厚みを均一にしています。

特徴

- ・表面平滑性に優れている(凸凹が少ない)
- ・含有溶剤が少ないため、顧客での使用環境に優しい
- ・回路間の気泡が少ないため品質が向上する
- ・使用時の工程が少ないため生産性が良い

主な用途



特集 研究開発分野の充実に向けて

当社は、先進的なR&D活動が持続的な利益成長を実現するための最大の源泉と捉え、研究開発体制の整備・拡充に経営資源を積極的に投入しています。新しく生まれ変わった「嵐山ラボ」「作業服」とともに、全社員が一体となり、夢あるさまざまなモノを生み出し、楽しい社会の実現に寄与していきます。

「嵐山事業所「嵐山ラボラトリー」が完成！」



新規事業の創出に向けて 研究開発拠点を全面リニューアル

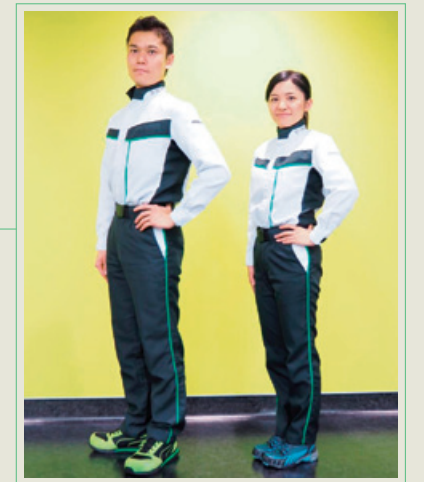
嵐山事業所(埼玉県)内の技術開発棟は、新規事業創出の取り組みを強化するため全面改装し、本年5月に「嵐山ラボラトリー」(通称:嵐山ラボ)として生まれ変わりました。

嵐山ラボの完成により、有機合成から先端材料の開発、デバイスの信頼性評価に至るまでの一貫した研究開発環境が、さらに充実しました。

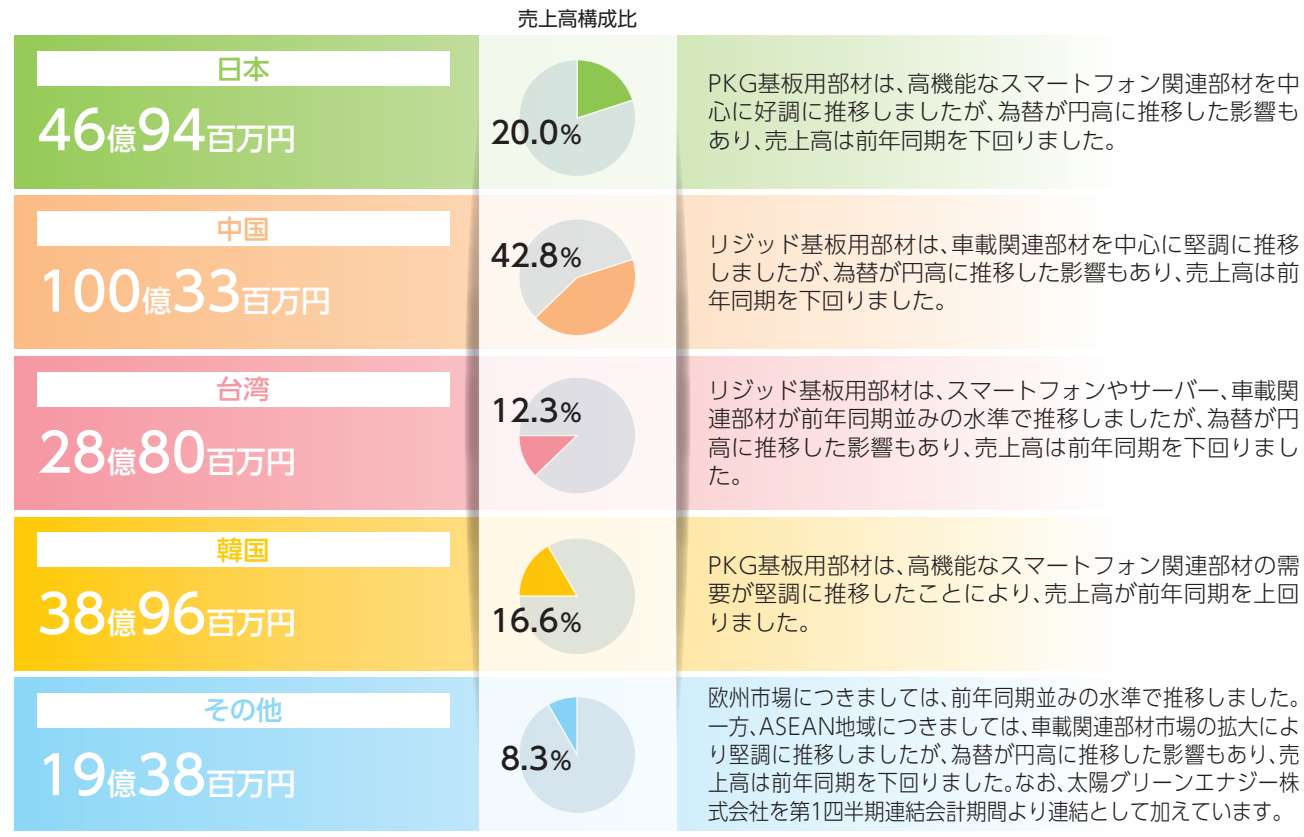
作業服を21年ぶり全面リニューアル

一人ひとりが積極的になる、オリジナルデザインを若手社員が発案

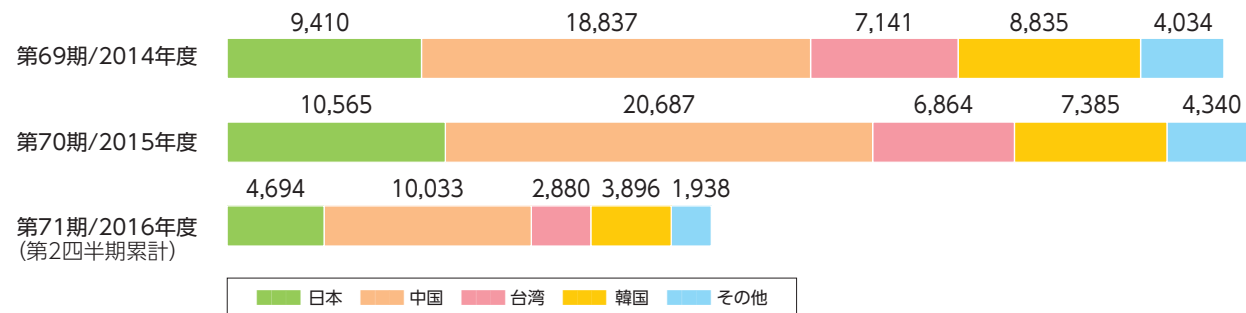
当社及び太陽インキ製造株式会社で、国内拠点の作業服を全面リニューアルしました。新たな作業服は2014年入社 of 若手社員が発案した「リニューアルプロジェクト」から生み出されたもので、清新なデザインにさらなる成長をめざす決意と意気込みが表現されています。



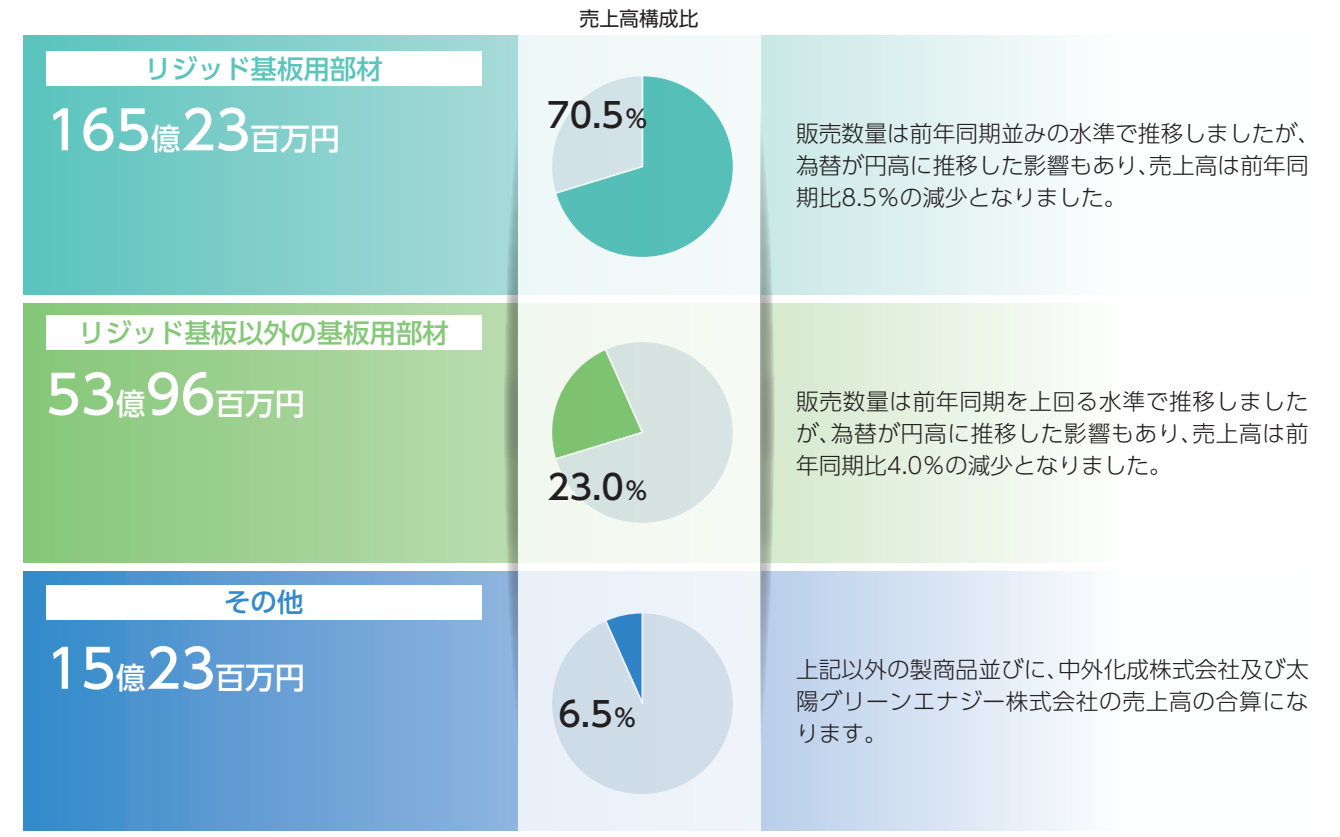
セグメント別売上高の概要 >>> Segment Review (sales areas)



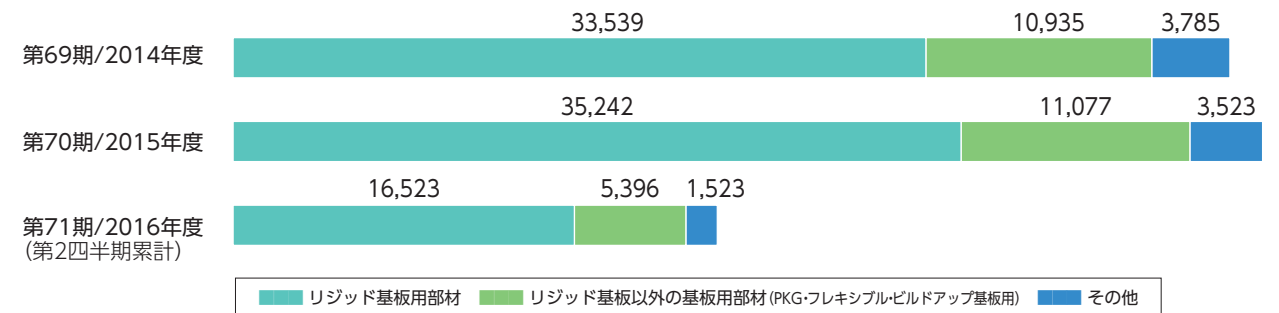
セグメント別売上高推移(連結) (単位:百万円)



製商品品目別売上高の概要 >>> Segment Review (product group)



製商品品目別売上高推移(連結) (単位:百万円)



四半期連結貸借対照表(要旨)

(単位:百万円)

科 目	当第2四半期末 (2016年9月30日現在)	前期末 (2016年3月31日現在)
資産の部		
流動資産	38,521	39,340
現金及び預金	21,775	21,408
受取手形及び売掛金	12,374	12,836
たな卸資産	3,803	4,017
その他	655	1,417
貸倒引当金	△86	△339
固定資産	25,294	26,124
有形固定資産	19,491	19,644
建物及び構築物	10,494	10,523
その他	8,997	9,120
無形固定資産	4,194	4,919
投資その他の資産	1,608	1,561
1 ▶ 資産合計	63,815	65,464

Point 1 ▶ 資産合計

円高による外貨建て資産の減少などにより、総資産は1,648百万円減少しました。

科 目	当第2四半期末 (2016年9月30日現在)	前期末 (2016年3月31日現在)
負債の部		
流動負債	11,209	10,898
支払手形及び買掛金	6,173	5,765
その他	5,036	5,133
固定負債	8,294	9,315
長期借入金	6,901	7,413
その他	1,392	1,901
負債合計	19,503	20,214
純資産の部		
株主資本	44,359	41,841
資本金	6,265	6,188
資本剰余金	7,381	7,304
利益剰余金	44,807	42,490
自己株式	△14,094	△14,141
2 ▶ その他の包括利益累計額	△1,627	1,274
非支配株主持分	1,580	2,135
純資産合計	44,312	45,250
負債・純資産合計	63,815	65,464

Point 2 ▶ 利益剰余金・その他の包括利益累計額

利益剰余金が増加しましたが、円高による為替調整勘定の影響により純資産は938百万円減少しました。

四半期連結損益計算書(要旨)

(単位:百万円)

科 目	当第2四半期累計期間 (2016年4月1日から 2016年9月30日まで)	前第2四半期累計期間 (2015年4月1日から 2015年9月30日まで)
売上高	23,442	25,400
売上原価	13,160	13,981
売上総利益	10,282	11,419
販売費及び一般管理費	5,725	5,612
営業利益	4,557	5,807
営業外収益	134	131
営業外費用	89	49
経常利益	4,602	5,889
特別利益	—	38
特別損失	—	33
税金等調整前四半期純利益	4,602	5,894
法人税、住民税及び事業税	1,466	1,824
法人税等調整額	△569	△168
非支配株主に帰属する四半期純利益	81	149
親会社株主に帰属する四半期純利益	3,623	4,088

四半期連結キャッシュ・フロー計算書(要旨)

(単位:百万円)

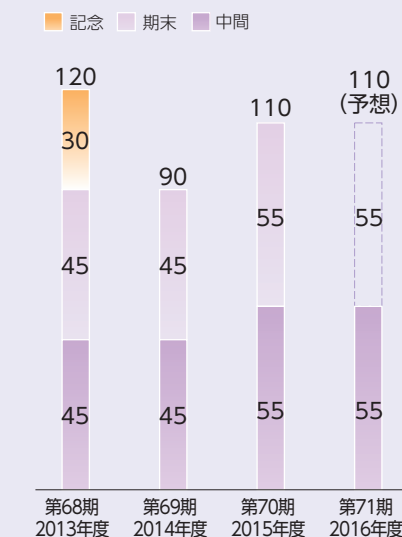
科 目	当第2四半期累計期間 (2016年4月1日から 2016年9月30日まで)	前第2四半期累計期間 (2015年4月1日から 2015年9月30日まで)
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,701	4,564
投資活動によるキャッシュ・フロー	204	△3,369
財務活動によるキャッシュ・フロー	△656	△1,178
現金及び現金同等物に係る換算差額	△1,142	△212
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	2,106	△196
現金及び現金同等物の期首残高	18,385	18,183
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	42	—
株式交換に伴う現金及び現金同等物の増加額	—	163
現金及び現金同等物の四半期末残高	20,534	18,151

利益配分に関する基本方針

当社は現金による株主の皆様への利益還元を重要政策と位置付け、継続的かつ安定的に高水準の利益還元を実施してまいります。株主資本配当率を目標指標とし、「連結決算を基準に株主資本配当率を中長期的に5%以上とすること」を目標としております。

この方針に基づき、第71期の中間配当金につきましては1株当たり55円とさせていただきます。

1株当たり配当金 (単位:円)



会社概要 (2016年9月30日現在) >>> Corporate Profile

商号 太陽ホールディングス株式会社
 英文表記 TAIYO HOLDINGS CO., LTD.
 設立 1953年9月29日
 資本金 62億6,510万円
 事業の内容 持株会社、グループ全体の経営方針策定及び経営管理
 事業所 本社：東京都練馬区羽沢二丁目7番1号
 嵐山事業所：埼玉県比企郡嵐山町大字大蔵388番地
 従業員 94名

(注) 上記従業員数の中には他社からの出向社員を含んでおり、関係会社への出向社員は含んでおりません。

役員

代表取締役社長	佐藤英志
取締役	森田孝行
取締役	竹原栄治
取締役	齋藤 齊
取締役	三輪 崇夫
社外取締役	樋爪昌之
社外取締役	岩城 慶太郎
社外監査役	堺 昭人
監査役	吉本陽臣
社外監査役	遠藤輝好

太陽ホールディングスグループ グローバルネットワーク



株式の状況 (2016年9月30日現在) >>> Stock Information

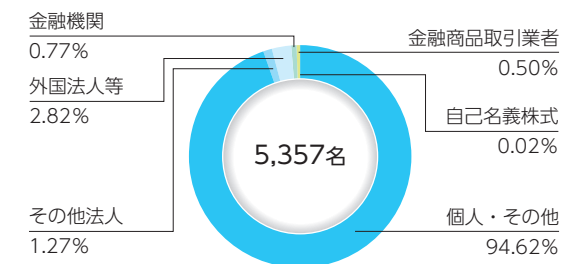
発行可能株式総数 50,200,000株
 普通株式 50,000,000株
 第1回A種種類株式 100,000株
 第2回A種種類株式 100,000株
 発行済株式の総数 27,528,500株
 普通株式 27,464,000株
 第1回A種種類株式 21,600株
 第2回A種種類株式 42,900株
 単元株式数 100株

大株主

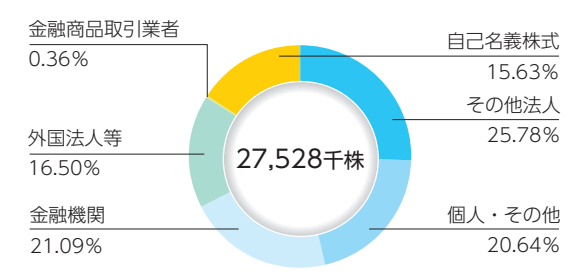
株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
株式会社光和	5,233	19.01
太陽ホールディングス株式会社※	4,304	15.63
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	1,153	4.18
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(三井住友信託銀行再信託分・株式会社三井住友銀行退職給付信託口)	1,116	4.05
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	836	3.03
JP MORGAN CHASE BANK 385632	664	2.41
四国化成工業株式会社	631	2.29
MISAKI ENGAGEMENT MASTER FUND	608	2.21
東新油脂株式会社	538	1.95
川原光雄	500	1.81

※日本マスタートラスト信託銀行株式会社(株式付与ESOP信託口)が所有する当社株式58,910株を含んでおりません。

所有者別株主数の構成比



所有者別所有株式数の構成比



Web Site Information

<http://www.taiyo-hd.co.jp>

ウェブサイトのご案内

当社では、株主・投資家の皆様に対して、企業情報や財務情報をはじめとして、積極的に情報開示を行っています。
 当社をご理解いただくためにも、ぜひアクセスしてみてください。

